


合理的配慮検討シート

小学校 年 組 番 氏名：	
1. 子どもの困難さ・具体的な場面	
○ 順番を待つことができない。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ みんなで活動する場面で、別のことをしている。</li><li>・ 参加しなくてよい活動に参加している。</li><li>・ 一番になりたがる、一番にやりたがる。</li><li>・ 「いただきます」をみんなと揃ってできない。</li></ul>	
2. 隠れた要因	
○ 指示理解の難しさや、我慢することの難しさがある。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 曖昧な指示が理解できない。【高次脳機能・言語機能】</li><li>・ 行事の流れについて、見通しがもてない。【実行機能・計画立案】</li><li>・ 衝動的に行動してしまう。【実行機能・反応抑制】</li><li>・ なんでも一番がよいと思っている。【実行機能・優先順位】</li></ul>	
3. 視点	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 行事では、口頭の指示が飛び交うことが多く、その場の状況を汲み取って、暗黙の了解で動かないといけない場面がある。</li><li>・ 指示の内容も、守るべきルールも曖昧なことが多いので、抽象表現を理解することが苦手な子は混乱しやすい。</li><li>・ 実行機能が弱く、行事の流れが理解できていない場合には、待機する場所が分からない、参加するタイミングが分からな・いといった様子がみられる。</li><li>・ 自分の出番ではない活動に参加してしまったり、反対に、参加しなければいけない場面にいなかったりすることがある。</li><li>・ 衝動性が高いこの場合、やるべきことが分かっている、目に入ってくる情報に刺激されて、順番を待てずに体が動いてしまうことがある。</li><li>・ 「一番はすごい！」と、一番になることにこだわりをもってしまったり、人の前に出たりして、順番が待てない場面がある。</li></ul>	
4. 考えられる合理的配慮	

